概要版

中野区健康福祉総合推進計画（素案）
2027 年度＞＞＞2031 年度

1　計画の基本理念と基本目標

▸素案2頁

「健康福祉都市なかの」の実現に向けて、中野区における健康福祉を計画的に推進していくことを目的に、「中野区健康福祉総合推進計画」を策定します。

（1）実現を目指す「健康福祉都市なかの」のまちの姿

区民の誰もが、心身ともに健やかで、
　　個人としての尊厳が保たれながら、自立した生活が営まれるまち
そのために必要な保健福祉のサービスが、
　　公私のパートナーシップに基づいて地域で総合的に提供されるまち

（2）「健康福祉都市なかの」を実現するための4つの基本目標

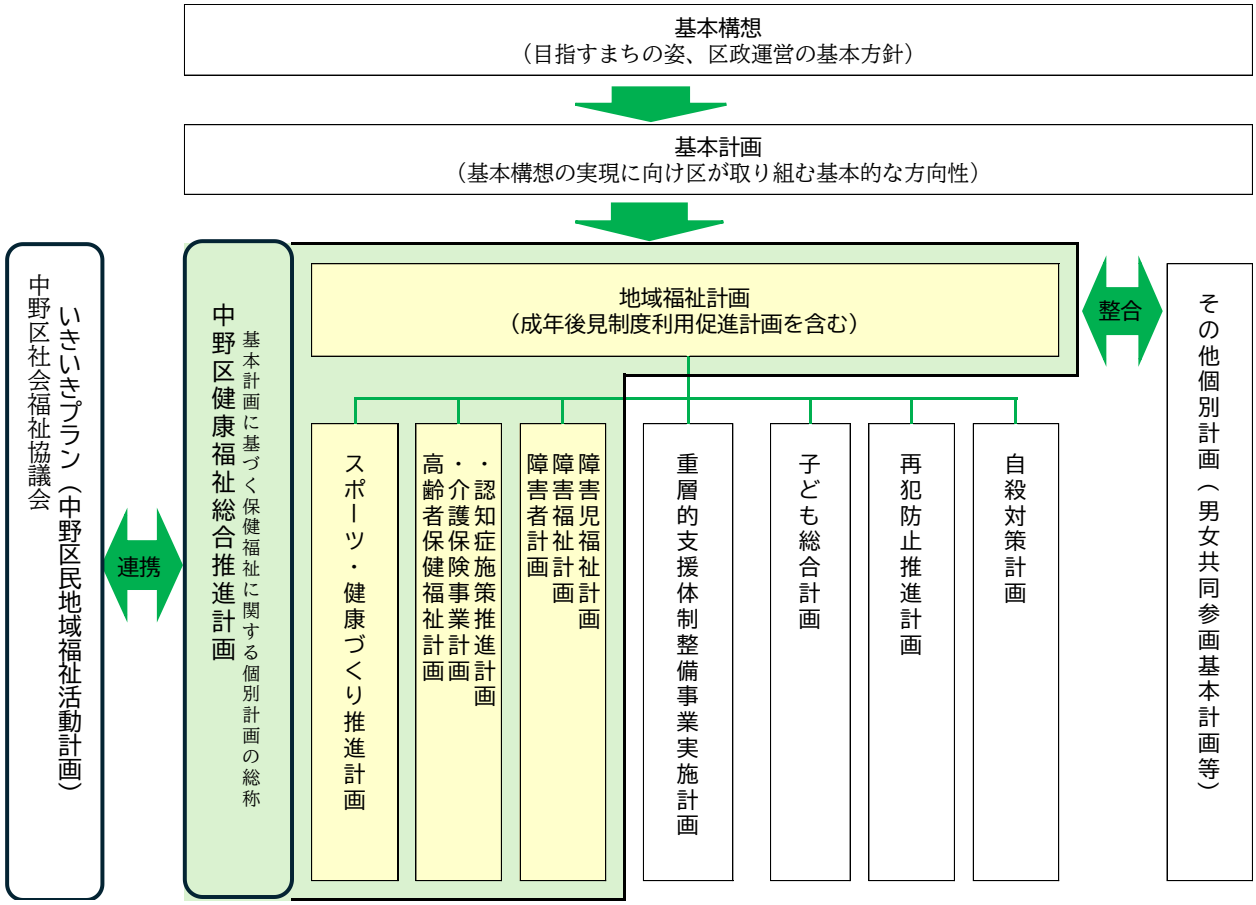
前期計画の方向性を継承しながら、地域共生社会の実現に向けた視点をより明確にするため、「中野区健康福祉総合推進計画」及び「地域福祉計画」の４つの基本目標を定めます。

基本目標1　誰もが安心して暮らせる地域共生のまちづくり
基本目標2　誰ひとり取り残さない包括支援体制づくり
基本目標3　複雑化・複合化した課題を抱えた人への支援の充実
基本目標4　権利擁護を基盤とした地域福祉の推進

2 計画の位置づけ

▸素案4頁

「中野区健康福祉総合推進計画」は、区政全般にわたる総合的な計画として定めた「中野区基本計画」に基づく健康福祉に関する個別計画であり、8つの計画を包含する総合的な計画として位置付けます。「地域福祉計画」は、福祉分野の上位計画であり、各個別計画に共通する概念である地域福祉を推進するための基本指針です。



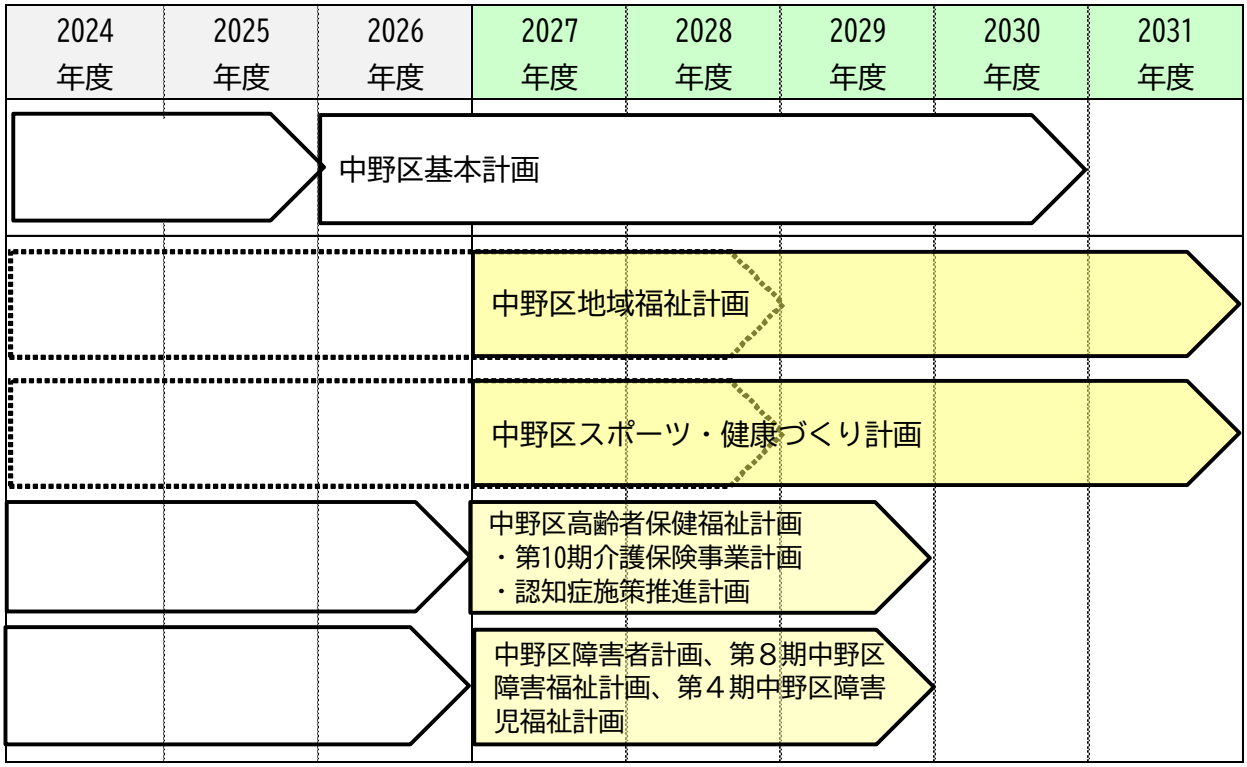
3 計画の期間

▸素案6頁

中野区健康福祉総合推進計画は、2027年度から2031年度までの5年間を計画期間とします。

前期の中野区地域福祉計画、中野区成年後見制度利用促進計画及び中野区スポーツ・健康づくり計画は、2024年度から2028年度までの5年間の計画期間としていましたが、中野区高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画、中野区障害者計画、中野区障害福祉計画及び中野区障害児福祉計画の改定と合わせて、今回見直しを行い、2027年度から2031年度までの5年間の計画として改定します。

今回の改定にあたり、地域共生社会の実現に向け、権利擁護、相談支援、生活支援及び地域の支援体制づくりを一体的に推進するため、中野区成年後見制度利用促進計画は、中野区地域福祉計画に包含しました。また、地域包括ケアシステムの深化・推進や持続可能な介護保険制度の運営、認知症施策をより総合的に推進するため、中野区認知症施策推進計画は、中野区高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画と一体的に策定しました。



4　中野区の現状、地域福祉を取り巻く状況

▸素案11頁

〇中野区の総人口は、2040年の約36万9千人をピークに、その後は減少に転じ、2070年には約32万3千人になると見込んでいます。

〇外国人人口は、2022年から増加しており、2026年には 27,145人となり、総人口の7.9%を占める状況となっています。

〇年少人口は減少傾向にある一方、生産年齢人口及び老年人口は増加傾向にあります。

〇中野区は、全国や東京都と比べると一人暮らし高齢者の割合が高くなっています。

〇中野区の65歳健康寿命は、男性は東京都と同程度である一方、女性は東京都を上回っています。

〇2025年度の生活保護受給者数は、7,444人です。保護率は23区平均の19.5‰を上回り、21.0‰でした。

〇愛の手帳の所持者数、精神障害者保健福祉手帳の所持者数は、増加傾向にあります。

〇障害福祉サービス等の支給決定を受けている人は、増加傾向にあります。

〇７割超の人が地域活動へ「参加していない」状況で、２割超の人が「近所とのつきあいがほとんどない」状況です。

5　中野区地域福祉計画

▸素案35頁

少子高齢化や単身世帯の増加等により、地域生活課題が複雑化・複合化する中、包括的な支援体制の充実と権利擁護支援の推進がより一層求められています。

一人ひとりの意思が尊重され、誰もが地域社会のなかでつながりや役割を持ち、支える側・支えられる側という関係を超えて互いに支えあいながら、自分らしく暮らし続けることができる地域共生社会の実現を基本理念とし、中野区基本計画における重点プロジェクトである「地域包括ケア体制の実現」を地域福祉の視点から推進する計画として策定します。

計画目標

1　誰もが安心して暮らせる地域共生のまちづくり
2　誰ひとり取り残さない包括支援体制づくり
3　複雑化・複合化した課題を抱えた人への支援の充実
4　権利擁護を基盤とした地域福祉の推進

基本目標1　誰もが安心して暮らせる地域共生のまちづくり

多様性を認め合い、本人の意思が尊重される地域づくりを進めるとともに、誰もが安心して暮らせる生活環境の整備、人と人とのつながりや多様な居場所と交流の場づくりを推進します。また、地域活動への参加促進や担い手の育成を進め、災害時にも支えあえる地域づくりを推進します。

施策1　多様性を認め合う地域づくり	施策2　地域活動の促進と支えあいの基盤づくり

基本目標2　誰ひとり取り残さない包括支援体制づくり

属性や世代を問わず、生活上の困りごとや複合的な課題を抱える人を受け止め、一人ひとりの状況に応じた支援につなげる「断らない相談支援」を推進するとともに、多機関協働により、複雑化・複合化する地域生活課題に対応できる包括的な支援体制を強化します。

施策3　包括的な相談支援体制の充実

基本目標3　複雑化・複合化した課題を抱えた人への支援の充実

制度の狭間にある課題への支援や生活困窮者支援を推進するとともに、再犯防止や社会復帰に向けた伴走支援、犯罪被害者等支援及び自殺対策を推進します。また、地域を支える相談支援体制の充実や社会参加を促進する環境整備、適切な医療を受けられる基盤整備を進め、誰もが安心して地域で暮らし続けることができる環境づくりを進めます。

施策4　複雑化・複合化した課題への支援	施策5　地域で安心して暮らし続けるための支援

基本目標4　権利擁護を基盤とした地域福祉の推進

権利擁護や成年後見制度、意思決定支援を理解するための普及啓発を推進するとともに、本人の意思を尊重した相談支援の充実や、地域における権利擁護支援の充実と成年後見制度の利用促進に向けた支援体制を整備します。

施策6　地域における権利擁護支援の推進と成年後見制度の利用の促進

6　中野区スポーツ・健康づくり推進計画

▸素案71頁

子どもから高齢者までライフステージや女性・障害者など多様な背景に対応したスポーツ・健康づくりを推進するとともに、データ、デジタル技術を積極的に活用することによって、自然と健康的なライフスタイルが身に付く環境づくりと健康リテラシーの向上を図り、区民の心身の健康の保持に留まらず、幸福感、豊かさ、生きがい、楽しさなどを含めたウェルビーイングの最大化を目指します。

計画目標

「スポーツ・健康づくりによる区民一人ひとり及び地域社会全体のウェルビーイングの最大化」

基本施策1　子どもから高齢者までライフステージに応じたスポーツ・健康づくり

各ライフステージでのスポーツ・健康づくりが、その後のライフステージに影響を与えていくことを念頭に、区民全体のスポーツ実施率及び自身の健康状態が「よい」と思う区民の割合を向上させるとともに、各年代間の差を縮小することを目指します。

基本施策2　女性、障害者など多様な背景に応じたスポーツ・健康づくり

女性特有の健康課題や障害の特性など、一人ひとりの状況に応じて、スポーツや健康づくりに取り組める機会を充実します。また、女性の運動や検診の受診を促進するとともに、障害の有無にかかわらず、誰もが共にスポーツを楽しみ、理解を深められる環境づくりを進めます。

基本施策3　データ・デジタル技術を活用したスポーツ・健康づくり活動の活性化とリテラシーの向上

健診や医療などのデータを活用し、生活習慣病の予防や重症化予防につなげます。また、デジタル技術を活用して、スポーツや健康づくりに関する情報を分かりやすく発信し、区民一人ひとりの健康への関心と理解を高めます。

施策体系

施策1　誰もがスポーツ・健康づくりに取り組める環境づくり	施策2　スポーツ・健康づくり活動を通じたつながり、共生社会の推進
施策3　子どもの健康・体力向上に向けた取組の推進	施策4　様々な関係団体等との協働・連携・支援
施策5　健康的な運動・生活習慣の定着支援	施策6　データ分析等による運動・健康づくりの支援
施策7　食育の推進	

7　中野区高齢者保健福祉計画・第10期介護保険事業計画・認知症施策推進計画

▸素案103頁

人口構成の変化や地域社会の動向を捉えつつ、2040年に向け、これまで進めてきた地域包括ケアシステムの深化・推進や持続可能な介護保険制度の運営、認知症施策をより総合的に推進していくため、区が重点的に取り組むべき施策を示すことを目的として策定します。

計画目標

「高齢者一人ひとりが尊厳と希望を持ち、認知症や介護が必要となっても、住み慣れた地域で支えあいながら自分らしく元気に暮らし続けられる地域社会の実現」

基本施策1　総合的な介護予防・生活支援

高齢者が生きがいを持って自分らしく暮らし続けることができるよう、早い段階からの介護予防を推進するとともに、多様な居場所や社会参加の機会を充実し、フレイル化や閉じこもり等の予防を図ります。また、地域のニーズと活動・担い手をつなぐとともに、地域活動への参加を促すための情報発信を強化します。

施策1　介護予防・生活支援の推進	施策2　生きがいづくりの支援

基本施策2　在宅医療と介護の連携

医療や介護を必要とする高齢者が、状態の変化に応じて適切な支援を受けられるよう、在宅医療と介護の連携を強化し、切れ目のない支援体制の充実を図ります。また、本人の意思を尊重した支援を推進するとともに、相談支援やケアラー支援を推進します。

施策3　在宅医療・介護連携体制の推進	施策4　在宅療養に関する区民への啓発、理解促進

基本施策3　認知症対策と虐待防止

認知症のある人が尊厳を保持しつつ希望をもって暮らし続けることができるよう、地域全体で見守り・支えあう地域づくりを進めるとともに、早期発見・早期対応を支える体制づくりや相談支援の充実に取り組みます。また、高齢者の権利擁護を推進し、虐待の未然防止と早期発見・早期対応に向けた体制を強化します。

施策5　認知症施策の推進	施策６　高齢者の虐待防止

基本施策4　安心して暮らし続けていけるための基盤整備

身寄りがいない高齢者等への支援体制の充実を図るとともに、多様なニーズに対応した住まいや在宅サービス、介護保険施設を整備していきます。さらに、質の高い介護サービスを提供できるよう、介護人材の確保・定着・育成を図ります。

施策7　安心して暮らせる地域の実現に向けた体制整備	施策８　介護人材の確保・定着支援

基本施策5　介護保険制度の適正な運営

持続的かつ安定的な介護保険制度の運営を図るとともに、介護保険制度に関する情報発信を効果的に行うとともに、介護サービス事業所への適切な指導等を行い、介護給付の適正化に取り組みます。

施策9　介護保険制度の適正な運営

介護サービス見込量及び介護保険料見込みについて

被保険者数、要介護認定者数を推計し、これまでの給付実績をベースに、今後の施設サービスや地域密着型サービスの整備や、介護保険法等の改正等による介護サービスの利用への影響などを加味してサービス量の推計を行います。

介護保険料の設定にあたっては、元となる介護給付費等を適正に見込む必要があり、後期高齢者人口の増加や要介護認定者数の推移、介護サービス利用者の増加などの傾向を踏まえつつ、介護予防事業の効果や「高齢福祉・介護保険サービス意向調査」の結果なども勘案して推計を行います。

また、介護保険料の設定においては、低所得者層に配慮し、介護保険料の急激な負担増を極力抑えるよう考慮しながら、介護保険料の段階や料率を検討します。

今後、地域における人件費の格差を反映させるための地域区分の見直しや介護報酬の改定等の国の基準等が決定次第、介護給付費等の見込みを精査した上で介護保険料を設定し、その内容を計画案の中で示すこととします。

8　中野区障害者計画、第8期中野区障害福祉計画、第4期中野区障害児福祉計画

▸素案144頁

共生社会の実現に向け、障害のある人が自らの決定に基づいて社会のあらゆる活動に参加し、その能力や個性を最大限に発揮しながら自己実現を図るとともに、希望する地域で安心して暮らし続け、地域社会の一員として役割や生きがいを持ちながら暮らすことができるまちの実現を目指します。

計画目標

1　全ての人が共に暮らす共生社会の実現
2　地域で安心して暮らせる社会の実現
3　いきいきと活躍して自己実現できる社会の実現

基本目標1　全ての人が共に暮らす共生社会の実現

障害の有無に左右されることなく、適切な支援があれば地域のなかで育ち、学び、働き、楽しみ、暮らすことができることを区民が理解し、障害のある人とない人が、学校、職場、地域の中でともに暮らし、支え合う共生社会の実現を目指します。

施策1　障害者差別解消と理解促進
施策2　権利擁護の推進
施策3　意思疎通支援の充実と情報アクセシビリティの向上

基本目標2　地域で安心して暮らせる社会の実現

障害の種別や程度に関わらず、必要とするサービスを利用しながら、障害者本人が希望する地域で安心して暮らすことができる社会の実現を目指します。

施策4　相談支援体制の充実	施策5　地域生活の継続支援
施策6　障害福祉サービス基盤の整備	施策7　障害児支援の提供体制の整備
施策8　安心・安全なまちづくり	

基本目標3　いきいきと活躍して自己実現できる社会の実現

障害のある人が、その能力や個性を発揮しながら、就労や文化芸術活動、学習活動、スポーツ活動など、様々な場面で主体的に参加し、生きがいや役割を持って自己実現できる社会の実現を目指します。

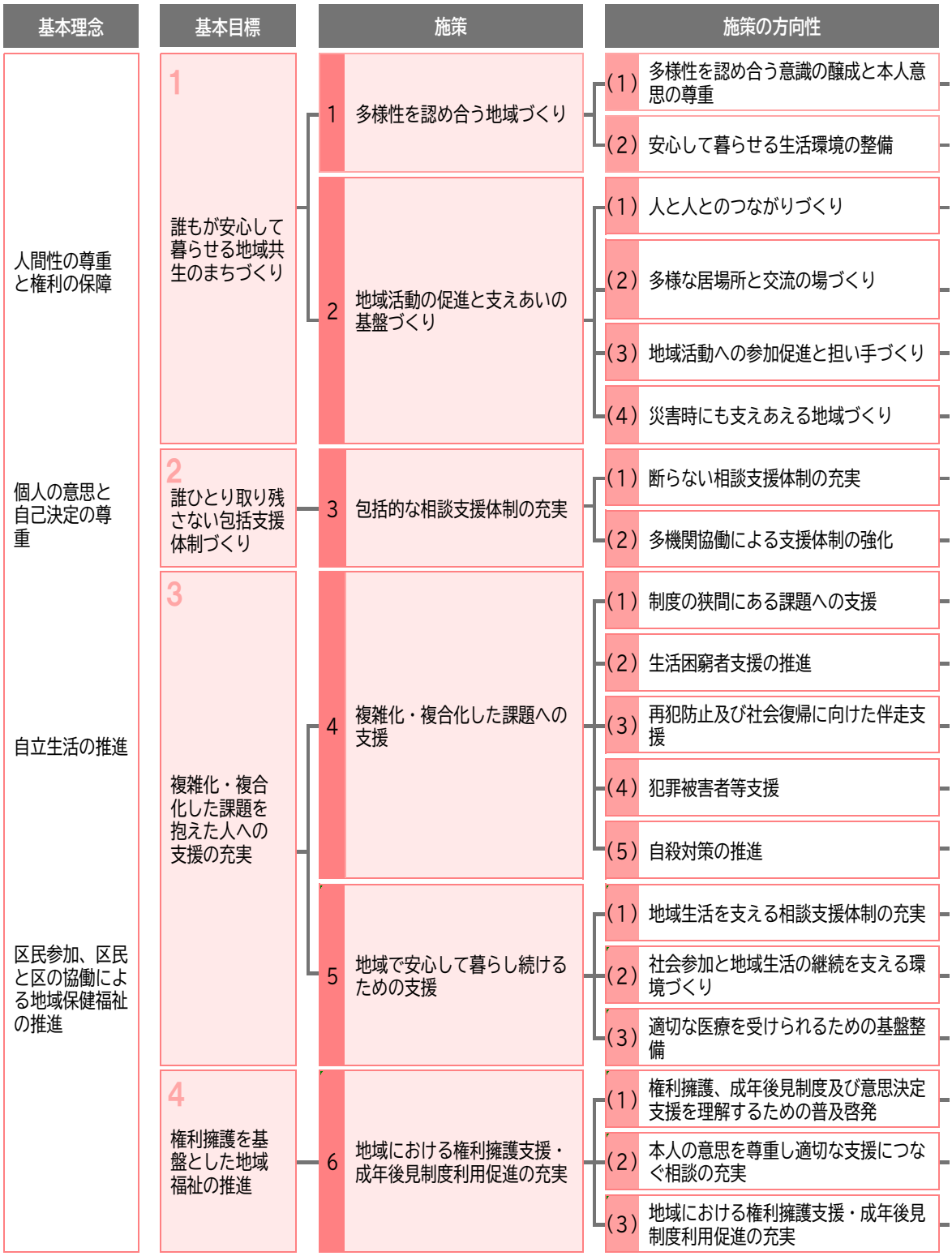
施策9　障害者の就労支援	施策10　社会参加の充実

事業及び必要な量の見込み

国が定めた基本方針に基づき、「障害福祉サービス意向調査」の結果やこれまでの障害福祉施策の進捗状況等を踏まえて、区の目標を設定します。さらに、成果目標を達成するため、障害福祉サービス、相談支援、地域生活支援事業及び障害児通所支援等について、サービスの必要な量を見込みます。

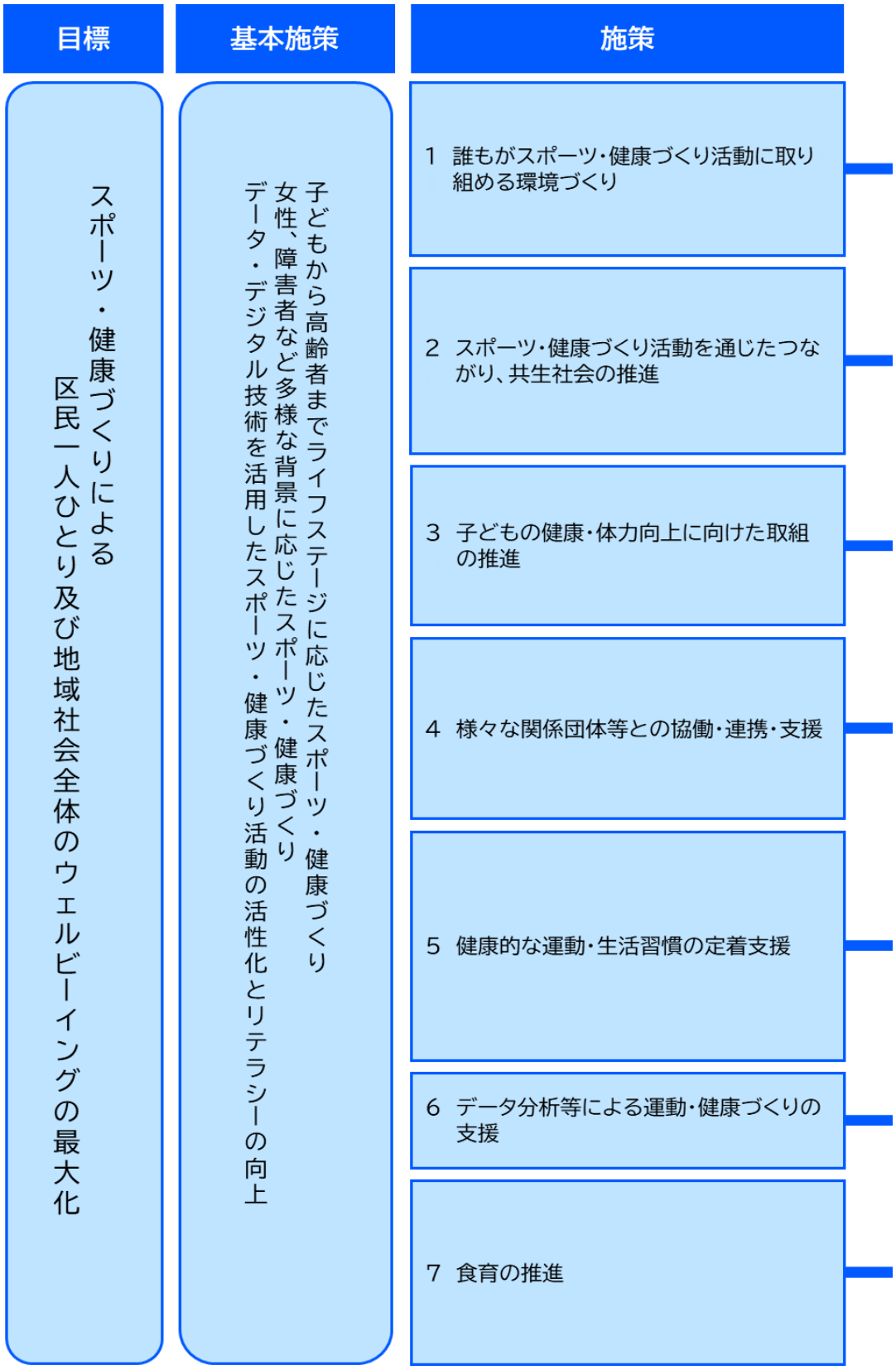
9　各計画の政策体系と個別施策

中野区地域福祉計画　▸素案36頁



主な取組
①人権意識の啓発／②性的マイノリティに関する理解の促進／③互いの文化・習慣への理解の促進／④生命を大切にし、人権を尊重する教育の充実／⑤障害に対する理解促進と社会参画支援の充実／⑥認知症に関する正しい理解の普及啓発について
①ユニバーサルデザインの普及啓発／②外国人住民等が安心して暮らしていくための生活の支援／③認知症バリアフリーの推進／④バリアフリー・ユニバーサルデザインのまちづくりの推進
①地域の見守り・支えあいの推進／②人と地域をつなげる情報発信の充実／③介護予防に資する情報発信の強化
①乳幼児親子の居場所の充実／②子どもの遊び・体験の場の確保／③子どもの放課後等の居場所の確保／④中高生年代の子どもの居場所／⑤就労を通じたいきがいづくりの促進／⑥健幸づくり・交流機会の充実／⑦地域活動を通じた社会参加の促進／⑧認知症のある人やその家族・支援者の居場所づくり／⑨障害児者の居場所づくりの充実
①町会・自治会との協働による地域づくり／②地域活動を通じた社会参加の促進／③地域活動団体活性化支援
①災害時に支援を必要とする人への支援体制の充実／②地域の防災力向上
①地域包括ケア体制を促進する地域の相談拠点の充実／②子育て家庭の状況把握と相談支援／　③高齢者の相談支援体制の充実／④地域生活を支える相談支援の充実・強化／⑤生活困窮者のための自立相談支援事業
①地域ケア会議の実施／②アウトリーチチームの機能強化／③コミュニティソーシャルワーカーによる支援者支援／④地域づくりに向けた支援
①孤独・孤立対策の推進／②アウトリーチ等を通じた継続的支援／③伴走支援と地域での活動へのコーディネート／④ひきこもり支援／⑤若者の自立を支援する体制の充実
①生活困窮者に対する包括的な自立支援の促進【再掲】／②適正な生活保護制度の運営による被保護者の自立促進／③被保護者への就労支援と就労した職場での定着支援
①再犯防止推進
①犯罪被害者等の支援の推進
①自殺を未然に防ぐ体制の整備
①高齢者の相談支援体制の充実【再掲】／②地域生活への移行に係る支援体制整備の拡充／③難病患者等への支援体制の整備／④在宅療養者への相談支援体制の整備
①関係機関と連携した一般就労への支援と定着／②就労機会の拡大、体験・訓練の場の創出／③認知症のある人やその家族・支援者の居場所づくり／④居住支援体制の推進
①地域での医療提供の充実／②保健所機能の強化
①権利擁護及び成年後見制度に関する普及啓発／②成年後見制度等及び意思決定支援の研修の実施
①成年後見制度等権利擁護支援の相談の充実／②アウトリーチ等を通じた継続的支援事業／③高齢者及び障害者虐待防止に向けた体制整備／④児童虐待対応体制の強化
①成年後見制度の利用促進／②成年後見制度利用促進にかかる地域連携ネットワークの強化／③市民後見人の育成及び活動支援／④単身高齢者等を支える権利擁護支援の充実

中野区スポーツ・健康づくり推進計画 ▸素案78頁



主な取組

1 ライフステージやレベル、多様な背景に対応したスポーツ・健康づくりの機会の創出と提供
2 スポーツ施設の整備 3 小中学校開放及び既存区有地の有効活用
4 安全・安心にスポーツに取り組める環境の整備
5 健康行動を促す環境づくりの推進
6 産官学連携による食育の推進

1 区民により自主的、自立的に運営、活用されるスポーツ環境の整備
2 スポーツ・コミュニティプラザを中心としたコミュニティ形成の推進
3 地域スポーツクラブ事業の推進
4 スポーツ・健康づくりを通じたネットワークの構築 5 障害者スポーツの推進
6 東京2025デフリンピックのレガシーの継承
7 区民の主体的なスポーツ活動・行事等の支援

1 遊びを中心とした身体活動による運動習慣の定着
2 子どもの体力を向上させる取組の推進
3 学校部活動の地域展開の推進
4 スポーツチーム、団体等と連携した機会の確保
5 各ライフステージに合わせた食育の推進と健康づくり支援

1 一般社団法人中野区体育協会との連携、支援 2 中野区スポーツ推進委員活動の活性化
3 中野区地域スポーツクラブ、同公認クラブとの連携や支援
4 スポーツを核とした関係者や団体間の連携
5 スポーツを支える人材の育成 6 全国健康福祉祭(ねんりんピック)の開催
7 産官学連携を活用した健康リテラシーの向上
8 食育推進団体や区内栄養士等への支援と連携

1 健康行動を促す環境づくりの推進【再掲】 2 女性の健康づくり
3 健康無関心層に向けたリテラシー向上
4 産官学連携を活用した健康リテラシーの向上【再掲】
5 受動喫煙防止対策事業・禁煙外来治療費助成事業
6 生活習慣病予防対策の推進 7 スポーツ・健康づくりに関する情報発信の強化
8 運動・スポーツの重要性、価値及び効果についての周知啓発
9 精神保健相談 10 地域健康学習支援
11 熱中症対策の普及啓発 12 健康づくり事業等における食育の普及啓発

1 データヘルスの推進 2 がん等健診の実施及び受診勧奨事業の実施
3 客観的データに基づく運動習慣定着の取組
4 eスポーツを通じた無関心層等へのアプローチ

1 各ライフステージに合わせた食育の推進と健康づくり支援【再掲】
2 健康づくり事業等における食育の普及啓発【再掲】
3 食育推進団体や区内栄養士等への支援と連携【再掲】
4 産官学連携による食育の推進【再掲】 5 環境を意識した食育の推進
6 食の安全性の確保 7 区内農業の保全・振興、生産者との交流機会の創出
8 歯と口腔の健康事業 9 女性の健康づくり【再掲】

▸素案106頁


基本目標
基本施策
施策
高齢者一人ひとりが尊厳と希望を持ち、認知症や介護が必要となっても、住み慣れた地域で支えあいながら自分らしく元気に暮らし続けられる地域社会の実現
1 総合的な介護予防・生活支援
1 介護予防・生活支援の推進
2 生きがいづくりの支援
2 在宅医療と介護の連携
3 在宅医療・介護連携体制の推進
4 在宅療養に関する区民への啓発、理解促進
3 認知症対策と虐待防止
5 認知症施策の推進
6 高齢者の虐待防止
4 安心して暮らし続けていけるための基盤整備
7 安心して暮らせる地域の実現に向けた体制整備
8 介護人材の確保・定着支援
5 介護保険制度の適正な運営
9 介護保険制度の適正な運営

主な取組

1 介護予防・フレイル予防の普及啓発及び情報の周知
2 健幸プラザの活用と運営団体への支援 3 短期集中予防サービス事業の効果的な活用
4 地域リハビリテーション支援体制の構築の推進
5 効果的な介護予防ケアマネジメントの実施 6 地域包括支援センターの体制強化
7 高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施の推進

1 地域の居場所やつながり、活動の充実 2 高齢者のボランティア活動等への支援
3 シルバー人材センターへの支援

1 多職種による連携の推進
2 退院後等に円滑に在宅療養につなげるための相談体制の強化
3 在宅医療・介護人材の養成 4 24時間365日の在宅医療・介護の提供体制の推進
5 介護施設・在宅サービス等の「新たな介護需要増」への対応
6 区民が望む在宅療養生活の実現 7 ケアラー支援

1 在宅療養、在宅での看取り等についての区民への啓発
2 かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬局の推進

1 「新しい認知症観」の理解を深めるための普及啓発、権利擁護
2 早期発見・早期対応を支える体制
3 認知症のある人にやさしいまちづくり

1 虐待防止のための啓発・広報活動 2 虐待防止に向けた体制の整備
3 緊急一時宿泊事業の実施

1 高齢者の住まいと居住支援 2 頼れる身寄りがいない高齢者等への支援
3 災害時に高齢者等を支えるための取組と福祉避難所等の整備
4 住宅型有料老人ホーム及びサービス付き高齢者向け住宅の整備にかかる都区連携
5 2040年を見据えた介護サービス基盤整備計画

1 介護人材の裾野を広げるための取組の工夫 2 介護職員のキャリアアップの支援
3 専門職のスキルアップや研修の体系化
4 組織マネジメントへの支援と介護従事者のメンタルヘルスの向上
5 ICT活用による業務効率化の推進

1 介護保険制度・介護サービス事業所の周知 2 安定した制度運営のための取組
3 要介護認定の効率化 4 事業者指定等管理事務の整備
5 介護サービス事業者に対する適正な制度運用のための支援
6 苦情への対応・事故報告の活用 7 第三者評価受審の推進
8 感染症・災害発生時への対応のための事業継続支援 9 介護給付費の適正化

中野区障害者計画、第８期中野区障害福祉計画、第４期中野区障害児福祉計画

▸素案150頁

基本目標	施策
1 全ての人が共に暮らす共生社会の実現	1　障害者差別解消と理解促進
	2　権利擁護の推進
	3　意思疎通支援の充実と 情報アクセシビリティの向上
2 地域で安心して暮らせる社会の実現	4　相談支援体制の充実
	5　地域生活の継続支援
	6　障害福祉サービス基盤の整備
	7　障害児支援の提供体制の整備
	8　安心・安全なまちづくり
3 いきいきと活躍して自己実現できる社会の実現	9　障害者の就労支援
	10　社会参加の充実

主な取組

1 障害者差別解消に係る区の取組の評価・改善	2 合理的配慮の提供の推進
3 障害者差別解消法等の周知啓発	4 障害の理解促進・周知啓発事業の推進
5 ユニバーサルデザインの普及啓発	

1 障害者虐待防止センターの運営・相談体制の強化	2 障害者虐待防止への理解促進・周知啓発
3 施設従事者等の専門性と質の確保	4 成年後見制度の周知啓発
5 成年後見制度の利用支援の推進	

1 多様な意思疎通手段の利用促進	2 失語症者向け意思疎通支援の推進
3 意思疎通支援者の養成	4 中途失聴・難聴者への支援の充実
5 手話言語の理解促進・普及啓発	6 情報取得環境の整備
7 障害者のICT活用の推進	

1 地域の相談支援体制の強化	2 重層的支援体制での多機関協働の推進
3 個別ニーズに応じた相談支援	4 障害者の高齢化に伴う継続的な相談支援
5 ピアサポートの実施	6 基幹相談支援センターの機能強化
7 地域移行・地域定着の推進	

1 地域生活支援拠点の充実	2 家族支援の充実
3 高齢化・重度化及び親亡き後を見据えた支援の充実	4 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築への取組
5 保健・医療サービスの充実	6 居住支援体制の推進

1 施設整備の推進	2 施設の運営支援
3 事業者指導・検査の実施	4 事業者連携によるサービスの質の向上
5 福祉人材の確保	6 福祉人材の育成・定着

1 障害児通所支援の支給決定プロセスの改善	2 障害児相談支援体制の充実
3 セルフプランの削減に向けた取組の推進	4 家族・きょうだい支援の充実
5 児童発達支援センターの整備	6 障害児通所支援事業所の質の向上
7 障害児の居場所の充実	8 医療的ケア児等への支援

1 バリアフリー・ユニバーサルデザインのまちづくり	2 自転車利用の環境整備と適正化
3 災害時における情報伝達手段の充実	4 避難環境の整備
5 地域の防災力向上	6 避難行動要支援者への避難支援

1 障害者の雇用促進	2 職場実習の充実
3 特別支援学校・障害者就労支援事業所との連携強化	4 就労の定着・復職支援
5 重度障害者等への就労支援	6 ネットワークを活用した就労支援
7 工賃向上に向けた取組の推進	8 就労継続支援事業所間の連携強化
9 区役所における障害者活躍の推進	

1 文化芸術活動の環境づくりの推進	2 学びの機会の充実
3 障害者スポーツの推進	4 移動支援の充実
5 余暇活動の充実	